

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 7月 28日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県守山市古高町808-32

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
日本マタイ株式会社 滋賀工場
(工場長) 小畑 康彦

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	日本マタイ株式会社 取締役社長 中西 孝夫
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都台東区元浅草2丁目6番7号

1 事業者の概要

事業所の名称	日本マタイ株式会社 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県守山市古高町808-32					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	8	2	1	※ 産業分類・細分類名称を記載
事業の概要	プラスチックフィルム製造業					
従業員の数	253	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	3	台	熱源設備	14	台
	コンプレッサ	8	台	空気調和設備	110	台
				照明設備		台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2022	年度	報告対象年度	2022	年度
	終了年度	2024	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

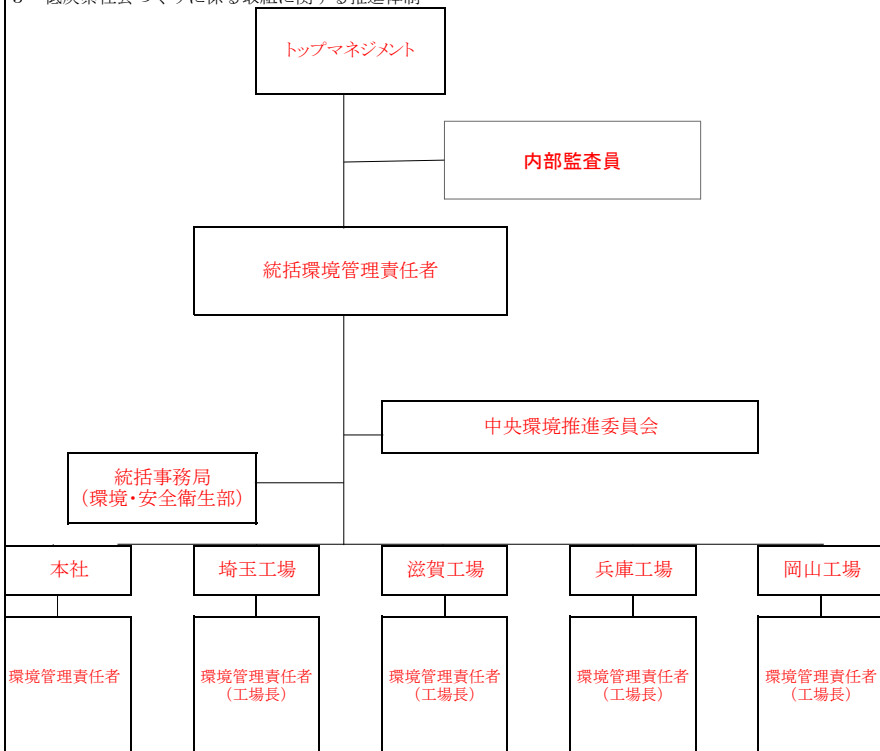
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

日本マタイは、企業活動と地球環境の調和を基本に考え、地球環境の保全に配慮した継続的な活動を推進します。

1. モノづくりの技術で価値創造を追求する包装容器メーカーとしての事業活動において、省エネルギー・省資源、廃棄物の減量化、リサイクルの推進等により地球環境の汚染防止に努めます。
2. 地球環境の保全に貢献するために、環境適合型製品の開発や環境に配慮した資材の調達に努めます。
3. 環境に関わる法規・条例・協定及び当社が同意したその他の要求事項を順守し、一層の環境保全に努めます。
4. この環境方針を達成するため、環境目的・目標を定め活動します。また、定期的に目的・目標を見直し、環境パフォーマンスの継続的な改善に努めます。
5. 全従業員の環境意識の向上を図るため、環境教育・啓発活動を推進します。

2 取組の推進体制

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ボイラーを更新することにより燃料を灯油からガスに変更。
- 設備対策 空調機4台更新(省エネ)……平成24年
- 運用対策 節電の為、ライン稼働を輪番体制とし稼働機も1台減らした。……平成24年夏
- 設備対策 空調機1台更新(省エネ)……平成25年
- 運用対策 節電の為、ライン稼働を輪番体制とし稼働機も1台減らした。……平成25年夏
- 設備対策 空調機1台更新(省エネ)……平成26年夏
- 設備対策 空調機6台更新(省エネ)……平成27年夏
- 設備対策 コンプレッサー2台更新(省エネ)……平成28年
- 設備対策 空調機4台更新(省エネ)……平成28年
- 設備対策 照明のLED化(省エネ)……平成29年
- 設備対策 コンプレッサー1台更新(省エネ)……平成30年
- 設備対策 照明のLED化(省エネ)……平成30年
- 設備対策 高圧変圧器(500kVA)・(100kVA)更新……2018年
- 設備対策 エアコン更新……2018年
- 設備対策 照明のLED化(省エネ)……2019年
- 設備対策 エアコン更新……2019年
- 設備対策 照明のLED化(省エネ)……2020年
- 設備対策 エアコン更新……2021年

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	高効率照明ランプ、灯具への更新(111台)	2021年~2023年	84台 更新済み(2021年度) 27台 更新済み(2022年度) 計 111台更新済み
2	設備導入	空調更新	2022年	2022年度更新済み
3	設備導入	高効率照明ランプ、灯具への更新(124台)	2023年~2024年	2023年~2024年度更新予定
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
1に関して、蛍光灯をLEDに一部変更し省エネとなる。 2に関して、空調機を更新することにより省エネとなる。 3に関して、蛍光灯をLEDに一部変更し省エネとなる。	省エネとしては、少ないかもしれないが少しでもエネルギーを減らす行動は良いと判断する。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	4,631	4,297			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	6,997	5,520			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	6,997	5,520			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移						

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当

しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					